



職場見学・職場体験・修学旅行について

◆3年生が修学旅行に行ってきました！

今年度から**修学旅行が4月から9月の実施**となりました。4月は全国学習定着度調査、体育祭、部活動の大会等で1年の中でもとりわけ忙しく、落ち着いて活動が出来なかったり、春休み期間中もずっと取り組みをしていたりと、活動に無理が生じていたことが移動の理由です。つまり、**今年の3年生は9月修学旅行のはじめての学年**。旅行期間中は集合、移動、ホテルでの生活、食事マナー等、日常とは異なる環境の中でも整然と時間を守って行動できました。お見事。**県内ではまだ少数派**のようですが、9月実施の中学校は今後も増加するのではと思っています。

時を同じくして、**1年生はみちのくコカ・コーラボトリング株式会社及び株式会社FPコーポレーション東北工場の職場見学**、**2学年はオガールで2日間の職場体験**を行いました。このように、本校では1年生から少しずつ勤労観や職業観を育むためのキャリア教育を展開しています。働くこととはどういうことかなどの問いを持ち、自分にとって、社会にとってよりよい生き方とは何かについて考えさせ、議論させ、答えのない課題にじっくりと取り組むことで、自分なりの将来像を描けるよう教育活動を展開して参ります。

そなエリアで防災体験学習

ホテルロビーでお行儀良く待機

皇居外苑楠公レストハウスで昼食

◆特別活動の学校行事とは？

修学旅行等の学校行事は、時間割でいうところの「学活」（正式名称は**特別活動**）などを活用します。この**特別活動の内容は大きく3つあり、1つは学級活動**と言い、いわゆる「学活」と表現されます。**2つには生徒会活動、3つには学校行事**です。学校行事は5つあり、(1)儀式的行事、(2)文化的行事、(3)健康安全・体育的行事、(4)旅行・集団宿泊的行事、(5)勤労生産・奉仕的行事に分けられます。

このうち修学旅行は(4)で、学習指導要領では「**平素と異なる生活環境**にあって、**見聞を広め**、自然や文化などに親しむとともに、**よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積む**ことができるようにすること」とあります。この観点に照らせば、今年の修学旅行は、学習指導要領のねらいをきちんと達成できた**集団行動だった**と言えます。

また、職場見学や職場体験は(5)で、同じく学習指導要領において「**勤労の尊さや生産の喜びを体得し、職場体験活動などの勤労観・職業観に関わる啓発的な体験が得られるようにする**」とありますので、生徒の感想等をみると、1年生も2年生も十分にねらいに沿った学習が出来たと思います。

このように、本校では**学校行事等と日常生活及び学習活動をしっかりとリンク**させ、計画を工夫したり、指導の工夫をしたりして、ねらいを達成できるようにしています。